

株式会社エネルギーギャップの概要

株式会社エネルギーギャップは、平成26年、太陽電池モジュールの研究開発・生産販売会社として創業以来、発電所プロジェクト等を企画するなど全国でも多くの実績を残してきた。

太陽光発電に代表される次世代エネルギー関連産業は、地球温暖化防止を世界規模で取り組む必然性から今後も先進諸国に加えて中南米・インド・オセアニア・アフリカ等の新興国も含め、ますます将来性のある産業として注目を集めている。

また、国内においても、太陽光市場は住宅用の需要が安定的に増加していくこと等が今後も見込まれることから、同社は、これまで培ってきた豊富な経験と確かな技術力を活かして新エネルギーや環境分野の総合システムメーカーを目指すこととし、その第一歩として、創業3期目にして大幅な資本金増資を行い、太陽電池モジュールの本格的な国内生産を開始するための最初の生産拠点を出水市に設けることとなった。

今後は、「JAPAN QUALITY (ジャパン クオリティ)」という経営理念のとおり、徹底した品質管理と充実したサポート体制をより一層強化しながら、高性能でかつ低価格な製品を生産できるという独自の強みを活かし、世界規模での事業展開を行うこととしている。

今回の工場新設は、パイオニア・NECの鹿児島工場跡地を活用することとしており、これにより、地域における雇用の創出・活性化はもとより、地域経済の浮揚発展にも大きく貢献するものと期待される。

1 株式会社エネルギーギャップの概要

- (1) 所在地： 東京都中央区日本橋小舟町 13-10
- (2) 設立： 平成26年10月
- (3) 代表者： 代表取締役 郭 海彬 (カク カイヒン)
- (4) 資本金： 4億円
- (5) 売上： 9.2億円 (平成28年度)
- (6) 従業員数： 30名 (海外販社含む)
- (7) 事業内容： 太陽電池モジュール販売、コンサルティング、O&M事業等

2 新設工場の概要

- (1) 事業所名： 株式会社エネルギーギャップ 出水第一工場 (仮称)
- (2) 所在地： 鹿児島県出水市大野原町 2080 番地 (分筆予定)
- (3) 用地面積： 約 23,000 m² (予定)
- (4) 建築面積： 4,372.53 m² <延床面積 16,213.55 m²> (予定)
※元パイオニアプラズマディスプレイ社 20 工場を改修活用
- (5) 着工予定： 平成29年4月
- (6) 新規雇用者数： 初年度 45 名予定 (最終計画 100 名)
- (7) 投資予定額： 約 8 億円
- (8) 操業予定： 平成29年度内
- (9) 事業内容： 太陽電池モジュールの組立製造
- (10) 生産計画： 初年度 15MW/年 (最終計画 200MW/年) * 発電能力換算